



北村忠志さん
(総社二丁目)

いやあ、昭和の30年ごろはにぎやかじゃったよ。今回ほど商店街がにぎわったのはそのころ以来のことです。ちやうどうちの前で「宮筋映画館」が開設されることになって、スタッフの皆さんが一生懸命作業をしている姿を見ていると、もうじつとしてはうれしませんでした。商店街のことを真剣に考えてくれて、うれしくなりました。また是非このイベントを行ってほしいです。そのときはもっと協力して、商店街を盛り上げたいと思っています。



近藤幸さん
(総社三丁目)

うちでは、写真と焼き物の展示をしました。初めて訪れてくれた方とは楽しく、久しぶりにお会いした方とは懐かしく、いろいろとお話しをすることができて、すばらしい一時が過ぎました。そして、人との出会いやあれがうこの大切さを、改めて感じる事ができました。イベント期間中は通りに人の流れが絶えず、活気があった昔の商店街に戻ったようでした。いつもでもこのまま続いてくれたらいいなど、心の中で願いました。



横田博志さん
(三須)

私はこの商店街で幼い日々を過ごしました。この企画に準備の段階から参加していると、そのころ温かく接してくれた、近所のおじさんやおばさんの笑顔を思い出しました。イベントの開催期間中、地元商店街の皆さんやイベントを訪れた皆さんのたくさんの笑顔をみる事ができました。今回のイベントがきっかけとなって、閉ざされていた店のシャッターが一つでも多く上がり、再び商店街に笑顔が戻ってきてくれるようになればうれしいです。



じつとしては いられなかった



訪れてくれた皆さん との出会いに感謝



イベントのデザイン関係 をプロデュース 皆さんの笑顔に感謝



総社商店街への 思いは一つに

「れとろーど'05」のイベントスタッフやボランティアの皆さんは、「レトロ」をモチーフにデザインされた幕や道しるべ、イベント会場を示す石のモニュメントなどを準備して、イベントムードを盛り上げました。



①②会場を示す石のモニュメント作り ③会場に飾られた幕作り ④看板や道しるべの制作 ⑤商店街に協力を求めるチラシ配り ⑥昔なつかし写真展の準備 ⑦宮筋映画館の飾り付け ⑧道しるべの設置 ⑨準備中にごあいさつ ⑩⑪スタッフの着る法被も手作り

